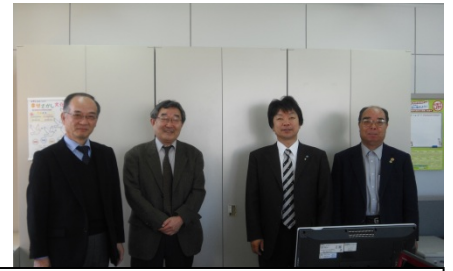


こんにちは、南和地協です。

今回は、昨年12月に事務所設置、専従事務局長、事務員を配置し、また2月に「ライフサポートセンター南和」を開設し、活躍中の南和地協を紹介します。(杉本編集員)



左から三木、脇田相談員、宮本事務局長、岡崎相談員

近鉄畷傍御陵前駅を降り、169号線に向かい、南和地協事務所とライフサポートセンターがある、大松ビルまで徒歩3分、1階には花屋さんがあり、隣りのエレベーターで5階へ。こんにちは！笑顔で事務員の梶谷博子さんが出迎えてくれた。想像していた以上に事務所は広く、窓にはめ込んだ名画のように大和三山が映し出される、景勝の環境にある。

大和盆地を代表する畷傍山、香具山、耳成山のやさしい稜線に見とれながら、古代万葉人の「くに造り」にかけた、いにしへのロマンが蘇ってくるような気がした。

耳成山を遠望⇒



☆ 連合奈良南和地域協議会とは

県内9地域協議会を4地域協議会に再編するとの方針にもとづき 橿原、桜井、五條、吉野、宇陀の5地協が結集し、2008年12月7日、桜井市まほろばセンターにおいて、再編・結成しました。県南部に位置する4市6町12村、拠点である橿原市は奈良市について人口の多い地域である一方、日本一面積の大きい十津川村に代表される吉野郡、宇陀郡の山間部を抱える奈良県屈指の広域エリアです。

発足当初は、広域エリア・遠距離のため、地域に密着した日常的な取り組みを考慮し、旧地協単体に地区協議会を残置しましたが、選挙闘争等においては取り組みの一体化など、地協統合効果、スケールメリットを発揮することができるようになり、地区協の見直しを進めています。

さらに、昨年12月に地協事務所の設置、専従役員が配置され、顔の見える連合運動展開をめざし、幹事会を基軸とした運営体制の充実に取り組んでいます。

また、昨年4月には、橿原ダイヤモンドアルル店に障がい者支援・雇用推進事業としてアンテナ

ショップ デスクトップの表示.scf 「さくら倶楽部」をオープンし、本年2月3日には「ライフサポートセンター南和」を開設しました。

当面は電話相談を中心に運営していきますが、中南和地域の勤労者、市民の福祉・労働相談の解決に向け面談受付を目標に、さらに相談体制を充実していきたいと考えています。

南和地協の組織概要

- 構成産別数：12産別、構成組合数43組織、構成人員数約7,000人
- 役員体制（非専）：議長、副議長3名、事務局次長5名、幹事8名、会計監査2名
専従役員：事務局長1名、事務員1名、囑託：LSC相談員（3名が交替勤務）
- 所在地：〒634-0061 橿原市大久保町457-1 大松ビル5F 504号
- 連絡先：TEL 0744-47-3905 FAX 0744-47-2305
E-mail rengo-nanwa@apost.plala.or.jp